

『小動物が棲む森林づくりー森林性猛禽類の生息環境の持続をめざす間伐運動会』  
2010年12月5日 小動物調査

11月23日に続き、小動物の隠れ家利用調査と隠れ家の補修などを行いました。



9月に作った隠れ家の補修



隠れ家周辺と内部を調査しています。



ノウサギの糞個数と色、糞密度・足跡、食べ跡などを調査します。



9月から11月まで3回開催したこの活動で22基の隠れ家を作りました。小動物の利用はまだですが、昨年川井村で作った隠れ家の調査では、1年後の利用率は80パーセントでしたので、もう少し時間が経てば利用されると思われます。

今年は最後の調査になりました。雪上の足跡を期待しての12月調査でしたが、降雪が無く足跡とノウサギの糞は見つけられませんでした。



テンの糞  
木の実が入っています。



カモシカの足跡が多数ありました。



イヌワシの飛来を期待して、今年の活動は  
終了しました。  
降雪後に再度調査を行う予定です。



路上に降ったカラマツの葉が  
雨に流された跡